

開校133年目の歴史と伝統あるよき校風を継承・発展させ、創造性に富む協調と協働によって、持続可能な社会の創り手の育成とウェルビーイングの向上を目指し、揺るぎない信頼と愛情ある教育を推進する。 ～「信頼と愛情」「協調と協働」「継承と発展」～

## 1 教育目標

(1) 日章小学校の教育目標

昭和47年制定

	<p>■ 強いからだの子ども (体)</p>
	<p>■ よく考える子ども (知)</p>
	<p>■ 仲よくする子ども (情)</p>
	<p>■ 進んで仕事をする子ども (意)</p>

(2) 校名の由来



孔子の孫である子思の著作と伝えられる「中庸」に「君子之道 闇然而日章 小人之道 的然而日亡」とある。「君子の道を学ぶ者の集う場、また、君子の道を行う者の集まる所であり、その徳、その名は日々章かとなる」と解き、崇高な教育理念をもって校名を「日章」と名付けた。智は賢明な判断力、勇は積極的な実行力を意味し「智・勇・仁・信・誠・敬・礼・順」を各学級の名前に用いている。

(3) 校章の由来

大正6年頃に制定された校章は、旧校名「忠別」の語源から「日・太陽」の輝きをかたどったものである。新たな時代をひらく陽光のもと、風雪に耐える開拓魂を雪の六陵に、学ぶことの尊さをペンに象徴化したとされる。

## 2 経営方針

### たくましく未来を切り拓く人づくり

(1) 教育目標の具現化を図る子ども像

学校教育目標			
強いからだの子ども (体)	よく考える子ども (知)	仲よくする子ども (情)	進んで仕事をする子ども (意)
目指す子ども像の具体 (R6設定)			
目標をもって心身ともに鍛える子ども	主体的・対話的に学びを深める子ども	他者との関わりで心豊かにする子ども	状況を判断して自ら行動できる子ども
「体づくり」	「学びづくり」	「仲間づくり」	「動きづくり」
体を鍛えることにより、生涯を通じて健康で元気に生き抜く基礎を育む	主体的・対話的で深い学びを実現し、生涯に渡って学び続ける基礎を育む	よさを認め、思いやり、助け合うなど、心豊かな行いの基礎を育む	役割を自覚して、責任をもって粘り強くやり遂げる実行力の基礎を育む